学校便り
喜輪
名護市立安和小学校
令和元年度 学校便り 第10号
２０１９年１０月１日
発行責任者 校長 宮城達也

校内童話・お話審査会を開催しました！

◎ 例年10月の授業参観日に合わせて実施していた、「校内童話・お話大会」を、今年度より校内童話・お話審査会として実施することとし、9月26日〈木〉に低・高学年に分かれて審査が行われました。審査の結果下記の児童が学校代表として23日(水)に開催される第２７回名護市小学校童話お話大会に出場することになりました。４日の授業参観日には代表児童による実演もありますのでご、ぜひご参観下さい。

第27回名護市小学校童話お話大会 代表児童

☆低学年　男子 該 当 な し
　　女子 Ｎ　Ｔさん　〔3年生〕＝ 安和小学校会場
☆高学年　男子 Ｎ　Ｋさん　〔5年生〕＝ 大宮小学校会場
　　女子 Ｍ　Ｈさん　〔5年生〕＝ 瀬喜田小学校会場

授業参観日実演
期日：１０月４日(金)
時間：午前10時25開始

※今号では、代表に選ばれたＮ Ｋさんのお話（作文）を紹介します。Ｍ Ｈさんのお話（作文）は次号に掲載する予定です。

自分の学校の良さって何だろう

5年 N K

「Kさん、サッカーしようぜ。」「いいよ。すぐいこう。」

ぼくが通う安和小学校は、全校児童七十名の小さな学校です。小学校の入学式は、十名の同級生で迎えました。学校では、友達と仲良く楽しく過ごしていましたが、その年の一学期に父の転勤で、福岡の学校に転校することになりました。

その小学校は、名護市よりもとても都会でビルに囲まれた学校でした。一学年、六クラスで編成された全校児童千名をこえる大きな学校でした。校舎も広く迷路のようで、「図書館どこだろう。」と迷うこともあり、真逆の環境の安和小学校と比べると、毎日が驚きの連続でした。けれど人数が多い分、すぐにたくさんの友達ができ、授業でわからない問題があれば、「Nくん、これ知らんとー。」「わからないなー。教えてちょうだい。」とみんなで教えあいながら学習しました。

また、体育の授業では、たくさんのクラスメイトと一緒にサッカーやソフトボールなどができ、球技が大好きなぼくは、体育の時間がとても楽しみでした。「よし！負けないぞ！」と友達と切磋琢磨できる環境がとてもよかったです。しかし、さみしさを感じることもありました。学習発表会では、「がまくん」の一言のセリフで出番が少なく、父や母に、もっと声を聞かせたいという思いがありました。他にも、休み時間は思いっきり運動場で走ることが禁止されていました。

二年間、たくさんの思い出を作り、福岡で過ごしましたが、三年生の夏に、再び地元の安和小学校に戻ることになりました。

「Kさん、久しぶり」と、一年生の時と変わらない笑顔で友達が迎えてくれました。でも、学級は少し変わっていて、一つ下の学年と一緒になった複式学級でした。福岡の小学校と比べて、とても人数は少ないけれど、安和小学校に戻ってきて気づいたことがたくさんあります。全校児童の顔や名前、性格を知っている。学習発表会では、全員が主役。授業でわからないことがあると、「Nさん、この問題はこういうふうに考えてみたらどうかな。」と先生は優しくていねいに教えてくれます。小さい学校には、小さい学校なりの良さがたくさんあることに気がつきました。

特に大きな出来事は、運動会で行われた三年生から六年生でバトンをつなぐリレーでした。僕は、みんなの気持ちがつながるリレーが大好きで練習からはりきっていました。

※ 左ページより続く

練習では毎回一位で、本番は「優勝間違いない。」と思っていました。そして、いざ本番。チームの赤組の声がぼくの耳に届きます。

「Kさんがんばれ！」「Kさん、こせるぞ！」

バトンパスはスムーズにいき、すぐに一人追い抜き、「あと一人だ」とコーナーにさしかかった時、足をすべらせて転んでしまいました。すぐに起き上がり、走りましたが、他のチームに追い抜かれ最下位でバトンを渡すことになりました。その直後は何も考えきれず、とにかく「お願い！赤組勝って」と、両手を握り閉めていました。

アンカーは大接戦でしたが、ぼくたち赤組は最下位でした。その瞬間、涙があふれ自分が転んだことで頭がいっぱいになりました。

「負けたのは僕のせいだ。」「六年生は最後の運動会だったのにどうしよう。」自分を責めることしかできませんでした。その時です。ぼくの背中に手が置かれ、

「負けたのは、Kさんのせいじゃないよ。」

「Kさんは、転んで痛いのに頑張っていたさ。」と、六年生や同級生から温かい声をかけられ、胸が熱くなりました。

僕は、小さい学校かもしれないけれど、先輩後輩が、助け合い、支えあえる、安和小学校が大好きです。

小さい学校だからこそ、ぼくもリーダーとして責任を持たなければいけません。そのためにも、困った人がいたら助けたり、自分から進んであいさつをしたり、みんなの役に立ち、頼られる存在になりたいです。

「Kさんー、これ一緒に運ぼう。」

「オッケー。ここまで運んでくれてありがとう。」

今日も大好きな仲間の声が聞こえます。

9月の学校行事等スナップ集！

◇9月18日は「しまくとぅばの日」、学校でも9月の音読集会で3年生が、「おれはかまきり」の詩をしまくとぅばで発表したり、金曜日に行われている「朝の読み聞かせ」で、読み聞かせボランティアのみなさんが、地域に伝わる民話を「しまくとぅば」で読み聞かせしてくれました。

◇9月19日には「不審者侵入対応訓練」が実施されました。屋部駐在署の神谷巡査部長が不審者に扮して、二階の教室に侵入した体験という設定で行い、教室内外等の一連の退避行動、犯人取り押さえ等の危機伝達、犯人取り押さえながらに行われました。その後全校集会で対応について確認しました。

◇9月25日には、校内研修の一環として、次年度から実施される新学習指導要領で導入されることになっている「プログラミング学習」について、４・５年生で宮里盛太郎先生が提案授業を行いました。学校外からも参観者が訪れ、安和小学校の進んだ実践を披露する機会となりました。

十月の主な学校行事【予定】

●1日(火)安全点検
※校長講話
※屋部支部区長会
●4日(金)授業参観
※校内童話お話会
●7日(月)安和っ子7週間 ～11日(金)
※安和区ウシ御願
●9日(水)じゃがいも植
●10日(木)運動会全体練習開始
●11日(金)ＰＴＡ作業
●14日(月)安和区ウシデーク
●20日(日)老人婦人運動会
●23日(水)市童話お話大会
●25日(金)がじまる号来校
●27日(日)運動会
●28日(月)振替休日